

ほうふ

Hofu

しぎかい 市議会

発行／防府市議会
編集／議会広報編集委員会
〒747-8501 防府市寿町7番1号
TEL 0835-25-2182 FAX 0835-25-8179
URL <https://www.city.hofu.yamaguchi.jp/site/sigikai/>
E-Mail gikai@city.hofu.yamaguchi.jp

だより No.75

令和6年11月1日

市庁舎の歴史を紹介 No.4 市新庁舎

令和7年1月6日(月)に供用開始されます市新庁舎です。防災及び福祉の拠点ともなります。最上階(8階)の展望回廊からは市内を一望することができます。



9月定例議会

議案の概要		P2～P3
一般質問		P4～P9
議会懇談会		P9
各決算特別委員会からの報告		P10

デジタル推進調査特別委員会		P10
総務委員会所管事務調査		P11
山口県市議会議員研修会		P11
11月臨時議会・12月定例議会の予定		P12



議会中継及び録画映像がスマートフォンで見られます!

防府市議会



議会中継はこちら

令和6年 9月 定例議会

9月定例議会は9月2日から9月30日までの会期29日間の日程で開催されました。

市長から「議会の議決前の入札執行等について」「南海トラフ地震への対応について」「市役所新庁舎の完成について」の行政報告があり、市長等の給与に関する条例の一部改正をはじめ財産の取得（追認）、工事請負契約の締結及び一部変更など議案11件、推薦1件、選任3件、報告9件、認定2件、意見書2件を審議しました。

主な議案等と審議経過の概要についてお知らせします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」はP3をご覧ください。

一般議案

■財産の取得（追認）

議会の議決を経ずに財産を取得していたことが判明したため、追認を求めるものです。

教師用教科書および指導書の購入について
契約金額 2,309万円



※議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例により、予定価格2千万以上の動産の買入れは議会の議決に付さなければならない。

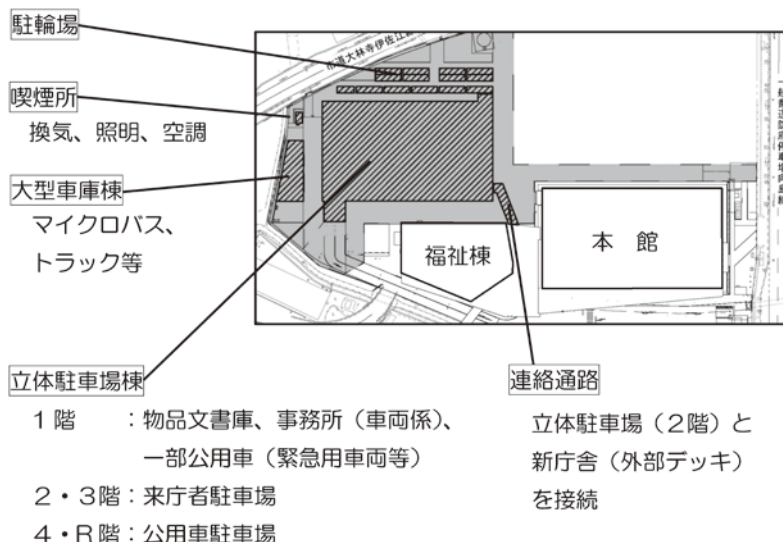
■市長等の給与に関する条例の一部改正

6月議会の補正予算審議中の入札行為および議決を経ずに財産を取得したことについて、責任を明確にするため、市長・副市長・教育長の9月分の給料を10%引き下げます。

■工事請負契約の締結

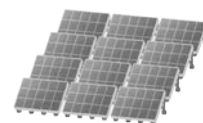
市新庁舎立体駐車場の建設工事請負契約を結びました。

契約相手
澤田建設株式会社・
大和リース株式会社・
山陽建設工業株式会
社共同企業体
契約金額
16億6,100万円



■市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定

太陽光発電設備を設置及び管理するにあたり、地域と共生した太陽光発電事業を推進するとともに、自然環境及び生活環境の保全に寄与することを目的に条例を制定するものです。



■市営住宅設置及び管理条例の一部改正

来年1月から市営住宅等の入居時に連帯保証人が不要となりました。

■工事請負契約の締結

市スポーツセンター武道館屋根ほか改修を行います。
契約相手 成長建設株式会社
契約金額 1億8,260万円



意見書

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書が提出され、審議の結果、可決されました。

内容 国に対して補聴器の普及を促進するとともに、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を要望するものです。



人事

■人権擁護委員候補者の推薦

再任 やまわき ひろし
山脇 宏 さん

■市教育委員会教育長の選任

再任 えやま みのる
江山 稔 さん

■市教育委員会委員の選任

再任 むらた あつし
村田 敦 さん

■市固定資産評価審査委員会委員の選任

新任 はらだ
原田みゆき さん

トラブル解消までの間現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書が提出され、審議の結果、否決されました。（賛否No.4）

内容 マイナ保険証に関するトラブルが多発するため、一定期間はマイナ保険証と現行の保険証の両立を検討することを求めるものです。

意見書に対する意見

■賛成意見

- ・カードの取得が任意である以上、所持しない人に不利益となることはやめるべきである。
- ・今の段階で現行の保険証を廃止した方が、医療の補償や個人情報の管理に課題が生じる。



■反対意見

- ・資格確認証の無償交付を受けると最長1年間は使用可能となることから、トラブル解消の期間も十分に確保できている。
- ・安心安全でより質の高い医療が受けられる。
- ・的確な情報による救急業務の迅速が期待できる。

決算

■令和5年度一般・特別会計決算

■令和5年度上下水道事業決算

いずれも賛成多数で認定されました。

詳細はP10をご覧ください。

（賛否No.2、3）

— 賛否が分かれた議案に対する議員の態度 —

○賛成 ×反対

賛否 No.	令和6年第3回定例会(9月)	会派・議員名																						賛否の合計		議決結果		
		自由民主党										公明党		絆		正論		無所属の会		市民クラブ		日本共産党					日本の再独立を主張する会	
		青木	上田	宇多村	梅本	河杉	曾我	田中敏	橋本	藤村	安村	吉村	河村	高砂	村木	三原	山田	今津	和田	久保	森重	田中健	清水	石田	松村		賛成	反対
1	防府市議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	20	3	原案可決
2	令和5年度決算の認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	21	2	認定
3	令和5年度上下水道事業決算の認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	22	1	認定
4	トラブル解消までの間現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	8	15	否決

※賛否が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。

※田中敏靖議員は議長のため、通常は採決に加わりません。

Q&A

一般質問



9月定例議会では、16名の議員が市政について質問しました。

ここでは議員本人が要約した質問と答弁の一部を発言順に掲載しています。また、12月に会議録を製本予定ですので、市役所1号館1階閲覧コーナー、防府図書館、ホームページで見ることができます。

各見出しに掲載されている二次元バーコードから、各議員の一般質問の様子を録画映像でご覧いただくことができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。



会議録はこちら



・今後の財政運営について
・新たな地域公共交通計画について

梅本 洋平（自由民主党）



問 ロシアのウクライナ侵攻や円安により物価が上昇し、市の財政にも影響が出ている。国・県事業を積極的に導入するなど、様々な財源を最大限活用してきたことは評価をするところ。今後も物価上昇が続くと予想される中、市の財政や進行中の建設事業にどのように対応していくのか。

市長 あらゆる手段で財源を確保し、まちづくりをしっかり前に進めていくことが重要。人件費や資材の高騰もあり計画している事業の財政負担が大幅に増加することが見込まれている。「財政対策検討会議」を設置し、基金の有効活用や国への要望を強化、厳しい財政状況にも対応しながら、決算時における財政調整基金残高20億円

以上を確保した上で、まちづくりをさらに推進していく。

問 現在抱えている運転手不足の問題の解消に重点的に取り組む必要があるため、現在の防府市地域公共交通網形成計画が令和8年3月まで2年間延長された。この解消にはまだ時間がかかるが計画の策定も行っていかなければならない。新たな地域公共交通計画の策定に向けての取り組み、計画の方向性について伺う。

市長 計画策定に向けて利用者の多くを占める高齢者へのアンケートに加え、市役所窓口や公民館などで広く意見を伺っている。今後の計画では、運転手不足対策を強化し、バスと鉄道の乗り継ぎダイヤ調整による利便性の向上や待合環境の向上に加え、公共交通の導入が難しい地域における移動手段の確保など、利用者の意見を反映させた公共交通ネットワークの確立を目指す。真に実効性のある計画とするため、次期総合計画にも位置付けていく。



野球場・弓道場等の管理について！
◆企業での外国人受入れ支援について！

山田 耕治（絆）



問 野球場のホームラン移動式フェンス使用方法などホームページで分かりやすく周知すべきでは？

文化スポーツ観光交流部長 ホームページに分かりやすく掲載し、様々な機会に設置方法を周知する。

要望 野球場付近に喫煙室コーナーを設置すべき。

問 弓道場の不具合箇所等の指摘後の対応状況は？

文化スポーツ観光交流部長 休憩室のエアコンは更新済。前倒ししてLED電灯への変更を行っている。

問 弓道連盟などと連携し、イベントを考えては？

文化スポーツ観光交流部長 10月のほうふスポーツフェスタにおいて、弓道体験コーナーが設けられること

から市としてもPRしていく。

問 築後30年以上経過している弓道場の修繕計画を考えるべき。更衣室への冷暖房エアコン設置を考えては？

市長 熱中症対策も踏まえ、修繕計画を検討していく。

◆企業での外国人受入れ支援について！

問 市内の企業における外国人就労者数は？

市長 就労者は1,300人程度と推測され、国籍では多い順からベトナム、ミャンマー、インドネシア、中国、フィリピンなどとなっている。

問 外国人就労者へ母国語での災害情報の提供を。

産業振興部長 観光庁の15か国語の災害情報アプリの周知を行っている。

問 育成就労制度に向けた対応についての考えは？

市長 受入企業や商工会議所などとの勉強会を行い、防府市で働き続けてもらえるよう対策を検討していく。



南海トラフ地震への本市の対応、福祉総合相談窓口について

宇多村 史朗(自由民主党)



問 「南海トラフ地震臨時情報 巨大地震注意」が大きく取り上げられた。南海トラフ地震への本市の対応を伺う。

市長 新庁舎では、山口市、萩市との3市連携による消防通信指令業務の共同運用が来年11月から開始し、119番体制の確保を図る。管理エリアを分かりやすくするため名称改め「消防署東部・西部出張所」とする。

問 福祉総合相談窓口の現在までの相談件数、相談内容、相談体制、今後の課題及び子供とお年寄りのダブルケアの事例相談は如何か。

市長 窓口設置から5か月経過し、8月末現在で相談

件数は、91件。福祉や子ども、教育、住宅などを所管する庁内の関係部署と市社会福祉協議会で構成する相談チームを設置し、事案ごとに、支援を検討する。

主な相談内容は、経済的困窮、住まい、DV・虐待、障害・介護、就労、ひきこもりに関することなど。

子育てや介護などダブルケアの相談では窓口が調整役となり、適切な支援に繋げる。

新庁舎では、市社会福祉協議会や県の保健所が福祉棟に入り、福祉総合相談窓口を中心とした本館2階の福祉関連窓口フロアと一体となり、市民サービスの向上に繋げる。



木育。飛行機が見えるまちづくり。市民活動支援センターの支援拡充

河村 孝(公明党)



問 木育は、1歳6カ月健診時に積み木を贈呈する森の豊かな贈り物事業や各種イベントやボランティア活動等を通して、市民への啓発が行われている。その周知や理解を深めるなど、更なる木育の推進が必要。

市長 木を育て、育てた木をきり、また植えて育てていく循環のように、木育に親しんだ子どもが成長し、親となって、子ども、孫へと伝わるのが、防府市の木育。来年の「ものづくりフェア」は10周年を記念し、規模を拡大し開催等、木育を次のステージに上げる。

問 防府北基地が本市にあり、一年を通して飛行機を身近に見ることができ、飛行機の写真を撮る人を多

く見る。来年は、防府北基地が70周年の佳節であり、飛行機が見える、親しむ、まちづくりを考えるべき。

市長 防府航空祭は「飛行機が見えるまち、防府」を発信する絶好の機会。自衛隊と協力し、受入体制の確保に努める。新庁舎8階の展望回廊から遮るものなく見えるために、プロペラ機の紹介パネル等を展示する。

問 文化福祉会館を利用していた福祉団体が、これまでと同様に活動を継続できるために、市民活動支援センターの会議室を増設することも必要と考える。

市長 市民活動支援センターは無料で使える会議室が3つあるが、利用者の声を聴きながら、予約方法など運用方法を見直す。それでも会議室が足りない場合は、更なる対策を行う。



高齢者向け乗り合いタクシーの導入を！市街化調整区域内の農家住宅の空き家対策を！

石田 卓成(日本の再独立を目指す会)



問 高齢者向けの乗り合いタクシーを導入して欲しいという要望が更に増えてきたが、今後の見通しは？

総合政策部長 新たな地域公共交通計画の方針の一つに公共交通の導入が難しい地域における、移動手段の確保を位置づける。様々な方の声やご意見をお聞きしながら、運転手不足対策に全力で取り組みつつ検討を進める。

問 市街化調整区域内で、農家住宅の空き家が増え続けており、近い将来、地域環境が悪化することが見込まれる。農家でなければ建て替えもできず、災害危険エリアでは用途変更もできない。20～30年後には、膨大な数の農家住宅の空き家と、利用できない更地が、市街化

調整区域に出現するが、どのように考えているのか。

市長 全国版空き家・空き地バンクは、防府市では累計100件の登録に対して、53件の売買が成立している。そのうち、約3割にあたる15件が農地付き空き家物件となっていることから、バンクを活用していただけるように、しっかりとPRしていく。

問 都市計画法における農業を営む者の基準を、防府市独自で定めては？

農業委員会事務局長 地域計画策定の中で検討する。

問 農家住宅から一般住宅に用途変更された件数は？

市長 令和元年が5件、令和2年が1件、令和3年も1件、令和4年は5件、令和5年は7件。

問 農家住宅の空き家の発掘や利活用、地域との関係構築までを、総合的にサポートする仕組みを構築しては？

市長 農林水産振興課が総合窓口となり、空き家対策室や、農業委員会等と連携して、しっかりと支援していく。



観光振興について

橋本 龍太郎（自由民主党）



問 「瑞風に選ばれたまち防府」の今後の観光振興策についての考えは？

市長 防府の観光を一気に加速させる絶好の機会と考え、瑞風が停車するようになる今年度を機に、防府天満宮の1125年式年大祭までの3年間を特別重点期間として、集中的な取り組みを進めている。9月23日には瑞風が初停車するが、市民を上げて瑞風を歓迎し、「瑞風に選ばれたまち防府」をしっかりとPRする。「歴史のまち防府」の発信で毛利家と道真公にゆかりのある加賀前田家にスポットを当てた特別講演会「毛利さまと前田さま」を開催。来年、商船三井クルーズ運航の

「につぼん丸」をはじめ、外国船を含む複数の寄港が内定、継続的な寄港につながるように取り組む。市が誇る歴史ある施設の魅力をしっかりと売り込んでいく。観光客数は過去最高が見込まれており、観光コンベンション協会と一体となって集中的な取り組みを進め、目標観光客数300万人達成に向けて防府市の観光振興を進めていく。



毛利氏庭園



経営所得安定対策事業交付対象水田の見直し がんばる地域応援事業について

森重 豊（無所属の会）



問 水田活用の交付金に新たな要件として、5年に一度の水張りの実施が必要となり、今後の農業経営に支障が出ると考えますが、如何でしょうか？

市長 この度の見直しは、過去5年間に一度も水稻の作付けや水張りが行われていない農地においては転換作物を作付けしても、令和9年度以降は交付金の対象外とするというものです。

現在、本市が進めているほ場整備は、未耕作農地を含む地域全体を一体的に整備することで、耕作放棄地の解消、担い手への農地の集積・集約により、経営基盤の強化を図ることを目的としています事から、「5年水張り

ルール」を適用することは絶対に認める事はできません。

8月9日の山口県市長会議において、「5年水張りルール」の見直しを国に対して要望することが全員の賛同をもって可決され、私は「ほ場整備に着手している地域や計画を策定した地域においては、交付金の対象からはずす事はあってはならない」と強く意見を述べました。

今後も関係機関と一体となって、土地利用型農業を将来にわたって担う農業者を支援してまいります。

問 事業開始後の申請状況及び、今後の事業の有り方についてどの様にお考えかお尋ねします。

総合政策部長 現在まで59件の相談があり、34件が申請をされております。この事業で多くの地域課題を解決することができたとの声などをいただいております。今後、この事業がより活用しやすい事業と成りうるようこれまでの意見を参考にしっかりと検討していきたい。



給食の充実、障害者福祉の充実、 人財活躍サポート事業の拡充

高砂 朋子（公明党）



問 「食」を通してさらに子育て支援をして欲しいが。また、子供たちの食物アレルギーが多様化しており、アレルギーがあっても分け隔てなく楽しく給食の時間を過ごせるようお願いしたいが、いかがか。

市長 ほうふっ子を全力応援するため、地元食材を豊富に取り入れた「ほうふっ子給食」の提供やイベント開催を検討。食物アレルギーで給食が食べられない子ども達に対し、主食のパンと牛乳は代替食を来年度から確実に提供できる体制を整える。



問 オストメイトのストーマ装具の日常生活用具給付事業の基準額は2007年より据え置かれたまま。今後、基準額や対象品目を見直し、支援を拡充すべきでは。

福祉部長 基準額や対象品目については、オストメイトの立場に立った検討を行う。

要望 行政にもっと社会福祉士の力を。是非とも「手話言語条例」の制定をお願いしたい。

問 就労で悩む子育て中の女性へのサポートとして、「子ども家庭センター」への出張相談を実施しては。

産業振興部長 お子さんを連れて安心して参加できる同センターでの相談会を開催していく。

要望 シルバー人材センター等との連携で、高齢者の「働きたい」へのマッチングを図れる体制を。

【その他の要望】 令和10年度から入居開始予定の市営坂本住宅、高齢者等の住替えには十分な配慮、支援を。



学校給食の無償化、補聴器購入の助成制度は国がやること？

清水 ちかし 力志 (日本共産党)



問 航空自衛隊防府北基地「第2宇宙作戦隊」の本格運用に向け、どのような説明を受けているか。

総務部長 令和7年度の事業計画として、定員の60名増員や庁舎・隊舎の施設整備等の説明をうけている。

問 エコライフ住宅推進事業について、店舗部分についても対象となるようにできないか。

産業振興部長 事業者のリフォームについては、金融機関や国・県の様々な融資制度や低利で利用できる市の中小企業振興融資制度を活用いただきたい。

問 訪問介護報酬が引き下げられ、全国的に廃業・休止する事業者が増えている。市内の訪問介護施設の現

状は。

福祉部長 市内31事業所に向けてアンケートを実施。18事業所から回答。人員について9事業所は不足していない。9事業所は不足していると回答。4月以降、経営が悪化したと回答した事業所が11事業所。休廃止した事業所はなく、3事業所が新規参入している。

問 防府市も学校給食の無償化を行うべき。

教育長 国全体で取り組むべき課題と考えており、その動向を注視する。

問 介護予防の観点からも、中・軽度難聴者の加齢性補聴器購入助成制度の創設を。

市長 全国的に高齢化が進む中、国全体で取り組むべき問題と考えている。



1.地域クラブについて 2.小・中学校における学校図書館の充実について

村木 正弘 (公明党)



問 地域クラブの移行への進捗状況は。

教育長 剣道・柔道・野球は平日も含めたモデル事業を実施。11月から吹奏楽を開始。活動場所は、負担軽減につながるように、中学校施設の優先的な使用について調整中。

問 自転車で移動する生徒への交通安全教室の徹底について。

教育長 現在、各中学校で生徒の安全・安心のため、県警察や防府警察署などと連携し自転車教室を実施している。今後は中学校入学を控えた小学生に対しても、中学校生活のスタートと同時に自転車に安全に乗れる

よう交通安全に関する啓発運動や注意喚起をこれまで以上に徹底していく。

問 地域クラブ運営や指導者確保等への支援体制は。

教育長 小野、富海、大道の子ども達が市の中心部へ活動に参加する場合には、公共機関を利用することも考えられる。駅から会場までの移動手段も含め検討する。

問 学校図書標準の達成状況は。

教育部長 小学校は達成、中学校は3校が下回っている。

問 学校司書の配置状況は。

教育部長 すべての学校に学校司書を配置。

問 新聞の配備状況は。

教育部長 小学校には子供新聞を配備。

問 本を保護するブックカバーフィルムの状況は。

教育部長 汚れや傷から保護のため、背ラベル、バーコードと一緒に貼って業者から納品している。



国民健康保険料の引き下げを！ 女性支援新法・気候変動と水害対策

田中 健次 (市民クラブ)



問 国保会計の令和5年度決算では、基金残高20億円超となった。国保1人当りの基金残高は、令和4年度末の比較で県内4位と多く、山口市、周南市の倍近い。今後の保険料水準の統一を考えれば基金を活用し、他市より高い均等割と平等割の額を引き下げるべき。

保健こども部長 今年3月に策定された県国保運営指針では、基金の扱い等は、引き続き議論することとしている。少子高齢化等による保険料収入の減少、医療費増加により厳しい財政運営が見込まれ、保険料を引き下げるのでなく、現行の水準を長く維持したい。

問 女性支援新法が今年4月に施行されたが、防府市

での取り組みはどうなっているのか。

福祉部長 法施行前から、人権相談室で女性相談員がDVなどの相談に応じてきた。市民へ広報・啓発は必要であり、市ホームページに掲載した。

問 気候変動を踏まえ国土交通省は『流域治水プロジェクト2.0』を策定。佐波川水系は、どのような取組みになるのか。

市長 国、県、関係市の協議会を設置し、浚渫やダム の事前放流を実施。浸水リスクの高い地域における特定都市河川の指定を検討。

問 内水ハザードマップの進捗状況は？

上下水道事業管理者 内水浸水想定区域図を令和6年度末に完成し、令和7年度中に内水ハザードマップを作成し、市民に配布の予定。





1. 議決前の入札や契約について

和田 敏明（正論）



前代未聞!!議会の予算議決前に冷感タオルの入札が行われた。

問 予算の執行は議会の議決が必要という認識はなかったのか。

総務部長 チェック機能が働かず、入札検査室が議決前に入札を行った。

問 入札検査室から入札の依頼元である教育委員会に対し「議決前の入札はできない」と指摘したと報告を受けているが圧力に屈して行われたのか。

総務部長 まともな回答なし。(なぜか?入札検査室は答弁せず)

問 予算議決後やり直した入札で7万円増額で落札された理由は。

総務部長 まともな答弁無し。

問 登下校中の熱中症対策用の冷感タオルをあえて1

学期の終業日に配布した理由は。

教育長 夏季休業中の部活動や学習活動等で利用している。(提案理由とズレた答弁)

問 現在の利用状況は。

教育長 まともな答弁無し。

問 教職員の教科書・指導書の契約を議会の議決を経ずに締結した理由は。

総務部長 チェック機能が働かなかった。

【意見】 学校では校則など厳しく指導して、教育する立場にある部門が法を守れない。児童・生徒に対してどのように教育されていくのか不安。

2. 道路の安全対策について

【要望】 交通安全が叫ばれる中、横断歩道・停止線・区画線や路面標示等の安全対策が置き去りにされており、県や公安委員会に強く要望していただきたい。



地酒『乾杯条例』の制定で飲食文化の推進を! 緊急通報装置⇒100%設置を目指し取り組む

三原 昭治（絆）



問 市の飲食文化の推進や地元産品の振興を目的に、市内で唯一の酒蔵である竹内酒蔵場の地酒を用いて乾杯条例を制定し、モデルケースとして地元生産物、特産品の実効性ある推奨事業の取り組みを。

市長 乾杯条例は、特産品の消費拡大を図ることを象徴する条例であると認識している。竹内酒蔵場の酒は、県産の酒米、佐波川の地下水を使用する防府を代表する地酒として、しっかりPRしていき、条例については周りの盛り上がりを見ながら検討する。

問 緊急通報装置について、認知していない対象者が多く、周知と利用の促進を図るべきだ。

福祉部長 装置設置は、高齢者の安全・安心を守る必要な事業で市広報やホームページ、民生委員へのチラシ配布など、情報発信に努める。

問 対象世帯と設置状況は。

福祉部長 障害者世帯を除き約6,200世帯で、設置は1,394世帯。

問 設置率は大変低く、積極的に直接出向き、設置を促進すべきだ。

福祉部長 周知の徹底を図り、設置してもらえるよう努める。

問 市長は、市民の命が第一と唱えているが、この設置率では民間で考えれば事業は失敗。積極的な取り組みを。

市長 新庁舎に社会福祉協議会も入り、協力しながら必要な方への100%利用を目指して、積極的に取り組んでいく。



潮彩市場一帯の活性化について

安村 政治（自由民主党）



問 道の駅潮彩市場防府（新築地町）一帯は、水産物の需要拡大、水産物卸売市場と潮彩市場との連携による活性化や水産市場の機能性強化に取り組み、県内外から多くの方でにぎわっている。山口県漁協の卸売市場に隣接する魚市場跡地に農産物も集約し、有効に活用すれば、さらに活性化できる。国道2号の富海拡幅、農道牟礼小野線の開通などで、さらににぎわうと思う。

今後、どのように活用していくのか。

市長 一帯はインクルーシブ遊具の設置、親しみのあるロゴマークの作成、そして、県による緑地公園とトイレ整備を進めており、県内外から多くの人々が集う一大

交流拠点となってきた。その中、メバル公園からできた「潮彩メバル焼き」を年内に販売開始を予定している。さらに、国道2号の富海拡幅が、令和7年度中には完了し、県道防府環状線との接続や農道牟礼小野線の開通も合わせ、より一層、利便性の高い地域になる。

魚市場跡地に、植松にある公設青果物地方卸売市場を移せば市民の利便性にも貢献する。同市場は36年が経過して、取引量も当初の4分の1程度になった。老朽化で、抜本的な改修や建て替えも必要と考えられる。魚市場跡地の活用を検討する中、農協や関係者らの意見を聞いて、公設青果物地方卸売市場の在り方を位置づけられるよう検討する。



魚市場跡地



防府市の国際交流について

上田 和夫（自由民主党）



問 防府市と姉妹都市提携を締結している、春川市及びモンロー市とは古くからのご縁があり、馴染みの深い友人のような存在である。春川市とは山口県防府市日韓親善協会が日韓相互に文化交流芸術展を開催していて、民間レベルでの交流が盛んである。モンロー市とは両市の若者が相互にホームステイを体験する相互交流事業がある。また、台湾とは防府市出身で台湾総督の上山満之進翁が、台湾の画家陳澄波氏に制作を依頼した絵画「東台湾臨海道路」の存在が大きく関係し、民間を中心とした交流の輪が広がっている。本市の国際交流の現状と今後は？

市長 春川市とは民間団体を中心に、長きにわたり相互訪問を行うなど交流が続いている。文化交流芸術展は今年で32回目を迎え、日韓の芸術家の作品を鑑賞できる場で、両市の文化交流の架け橋である。モンロー市とは青少年の相互派遣を行ってきた。今年から中学生を派遣生に加え、交流の軌跡を展示する「モンロー教室」を設置した。また、新庁舎の完成を待ち、訪問団をお迎えしたい。台湾とは上山満之進翁との関係で交流が盛んである。これからも春川市、モンロー市とは文化・相互交流が50年、100年と発展し、台湾とは観光・経済交流が進むよう、民間団体の活動をしっかり支援していく。 第31回韓日芸術文化交流展



デジタル人材の育成について 自治会の事務委託について

吉村 祐太郎（自由民主党）



問 現在、防府市ではDX化を図っているが、ハードの面だけではなくソフトの部分、特にデジタル人材の育成はどのように進めているのか。

市長 民間のデジタル行政推進マネージャーを登用し、令和3年からデジタル人材を育成して参りました。昨年度には50名のDX推進リーダーを養成し、今年度からはすべての課長を対象にDX推進リーダーを後押しできるように、国からDXアドバイザーを講師に招いて研修を実施しております。

要望 推進していただきありがとうございます。ツ

ルを使える方の目線だけではなく、使えない方や高齢の方の意見もしっかりと反映しながら進めていただきますよう要望いたします。

問 自治会への事務委託費（市広報・回覧等）について、現在1世帯あたりの月額及び、民間業者に再委託することが可能か教えてください。

総合政策部長 事務委託費については、自治会に加入していない世帯を含め、その地区1世帯あたり月額80円の割合で2回交付しております。また再委託に関しましては規則で禁止はされておられません。

要望 事務委託費につきましては、25年前から変更されてないので、現在の物価水準に合わせて変更していただきますよう要望いたします。

議会懇談会を開催

教育民生委員会（8月22日）

山口県保険医協会防府支部からの申込みにより、議会懇談会を開催しました。

趣旨説明 ①軽度・中等度難聴者への補聴器購入助成制度の創設、②現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出、③小児の近視対策

意見交換（委員からの質疑及び団体の答弁）

問 補聴器購入の補助制度がなく、補聴器が高額なため、購入を諦める方が多いように思うが、その状況は。

答 金額面で、補聴器の購入を諦める方は多いように感じる。

問 高度・重度の基準を満たすことは、どれだけ難しいのか。

答 70、80dB（デシベル）という、実際はかなり聞こえない。身体障害者の申請は、本人が凄く困っていて

も70dBに達していなければ申請はできない。だからこそ、60dBくらいの人に対しての支援があれば良いと思う。

問 意見書の内容としては、安心できるまでは、健康保険証の廃止時期を延ばして欲しいという感じになるのか。

答 保険証を残せるようお願いしているのではなく、トラブルが多い中で、廃止するのは非常に問題があるので、考慮をして欲しい。

問 流行っている病気や、こういった現象が起きているということがあれば教えて欲しい。

答 直近では、内斜視という病気がある。近くでものを見る時に、目が内側に寄って行き固定化してしまう状態をいう。スマホあるいは、タブレットを見ることで固定化してしまう状態をスマホ内斜視という。内斜視になると、横方向にものが二重に見えるという現象が起こる。たいしたことないと思うかもしれないが、立っていることすらできない状態になる。

一般・特別会計決算特別委員会の報告

審査における質疑等の主なものは、次のとおりです。

一般会計

問 基金の積み立て状況について、ふるさと振興基金に約2億6,000万円、公共施設等整備基金に約4億8,000万とかなりの額を積み立てているが、その主な目的は何か。

答 まちづくりに要する経費や各種施設の改修、インフラ整備等を見込み、基金を積み立てている。今後必ず必要となる経費を積み立てるものである。

問 市老人憩の家、14か所の耐震状況、今後の対応について伺う。

答 地震や台風等があった場合には、その都度点検を行う。昨年度から1年に2回程度職員が目視で点検。必要に応じて臨時修繕等を行う。

上下水道事業決算特別委員会の報告

「上水道事業」の水道給水戸数は50,548戸。令和4年度と比べ644戸増加しており、水道使用料の対象となる年間総有収水量は、1,152万㎡、令和4年度と比べ13万㎡減少している。決算では3億5,500万円の黒字で、令和4年度と比べ3,000万円の増額となった。節水型社会進展等により料金収入は減少し、施設の老朽化・耐震化に対する費用が増加している。

「工業用水道事業」は3,570万円の黒字となっている。安定的な収入を確保できているものの、施設の老朽化に対する検討が必要な時期となっている。

「公共下水道事業」の処理区域内人口81,136人で、196人増加した。普及率は71.5%、0.3ポイントの増加となり、1億8,684万円の黒字となっている。今後も事業を持続的に経営し、安定的にサー

問 地域部活動先行クラブ事業補助金で柔道・剣道とあるが、それぞれのクラブ数は。

答 柔道1団体、剣道3団体。

問 本市の地籍調査の進捗状況を伺う。

答 令和5年度末時点で市内の78.8%が完了しており、現在実施している大字奥畑の地籍調査が完了したのち、和字地区、富海地区、佐野地区の地籍調査を予定している。

一般会計では、物価高騰対策など評価すべき点はあるものの、マイナンバーカードの取組などから反対した当初予算がそのまま執行され、また国保、介護、後期高齢者事業の特別会計では、これまで指摘してきた問題点が改善されないまま執行されていることから、承認できないとの意見があったが、賛成多数で承認されました。

ビスを提供するために、令和7年1月より使用料の改定を行う。

審査における質疑等の主なものは、次の通りです。

問 昨年度よりも年間有収水量が減少している一方で純利益が増加している理由は何か。

答 昨年度と比べて、資産減耗費が6,075万円減少したことにより、純利益が増加となりました。

問 下水道管が整備された地域における、未接続の世帯数及び未接続の世帯に対する接続の周知の方法は。

答 令和5年度末現在6,031世帯が未接続になっております。水洗化促進員が一軒一軒訪問して、接続のお願いをしており、昨年度は2,737世帯訪問しました。

水道事業剰余金の処分及び公共下水道事業剰余金の処分、上下水道事業・工業用水道事業・公共下水道事業の決算については、全員異義なく承認されました。

デジタル推進調査特別委員会(8月21日)

令和5年度の主な取組として、新庁舎における「書かない窓口」を運用するための「窓口支援システム」及び「音声表示システム」の導入による窓口サービスの向上に向けた取組や、「AI-OCR」、「RPA」の活用により、業務の作業時間を70パーセント削減できたとの説明を受けました。

次に、令和6年度の新たな取組については、マイナンバーカードを活用した、マイナ救急の実施や自治会向けスマホ教室の開催について説明を受けました。

また、デジタル推進の目的は、住民の利便性を向上させることと、業務の効率化を図り、人的資源を住民サービスのさらなる向上につなげていくという、執行部の考えも説明を受けました。

主な質疑は以下のとおりです。

問 デジタル人材の育成について、係長級職員をDX推進リーダーとし、研修を行うとのことであったが、人事異動があった場合、所属によってはDX推進リーダーが不在になるのではないかと。

答 各課にDX推進リーダーが1名は在籍するよう、令和5年度、令和6年度、令和7年度の計3年間で、DX推進リーダーを150名養成する計画としております。

問 スマホ教室について、令和5年度に実施した「高齢者向けスマホ教室」と令和6年度の新たな取組の「自治会向けスマホ教室」の違いは何か。

答 「高齢者向けスマホ教室」は、初めてスマートフォンを触る方を対象とした教室となっており、「自治会向けスマホ教室」は、自治会運営の役に立つ、教室となるよう検討しています。

総務委員会所管事務調査

8月20日に、「新庁舎建設事業について」説明を受けました。現在の本体工事後、1号館、4号館、5号館の解体、外構整備や平面駐車場等の整備、令和8年度末までには、立体駐車場工事が行なわれます。本年11月2日竣工式、明年1月6日供用開始となります。

開庁後の業務時間は、平日8時半から17時15分に変更。8階文化センターは、9時から22時まで稼働。

防災拠点の機能強化として、本館は基礎免震構造を採用、ライフラインの強靱化、新庁舎内に入る県施設（防府土木建築事務所、農林水産事務所水産部、防府保健所）との連携で迅速な災害対応、最新の災害対策本部システムの導入等があります。

誰でも使いやすい庁舎を実現するため、シンプルで分かりやすいレイアウトとし、授乳室、キッズスペー

ス、多機能バリアフリースイレ、デジタルサイネージ等の設置、本館1階の待合ロビーへ売店も設置されます。新しく窓口案内番号システムが導入されます。

主な質疑は以下のとおりです。

問 閉庁後の8階文化センターへの上がり方は。

答 休日夜間出入口には守衛があり、エレベーターで直接上がっていただく。執務エリアには、シャッターが下り、セキュリティラインを形成する。

問 災害時の非常用発電機能や水対策は。

答 非常用発電機を2台設置し、1週間程度電力を賄う。福祉棟屋上に貯水タンクを設置する。

問 待合ロビーの売店の営業時間は。

答 平日の8時から18時までの予定。



山口県市議会議員研修会を開催しました

8月9日に防府市において、第25回山口県市議会議員研修会を開催しました。早稲田大学政治経済学術院教授の稲継裕昭先生を講師に迎え、「自治体DXと地方議会」をテーマに、様々な分野でのデジタル化の取り組みについて御講義をいただきました。

研修会はオンラインで開催し、各市議会を会場にしたほか、自宅等から議員が研修会に参加しました。

稲継先生からは、デジタル化を取り入れたことによりお客様・市民満足度向上につながった例について説明がありました。

また、サービスデザイン思考（お客様の立場に立った視点でいろいろなものを設計）を取り入れた他市の

画期的な取り組みや窓口システム改革をした仕組みについても説明がありました。

その他に、他市議会の本会議場や委員会室でパソコンやタブレット端末の持ち込み状況、会議録作成における音声認識システムを導入している議会の紹介がありました。

参加した議員からは、自治体DXについては大変興味のある演題で、大変役に立つ研修会となりましたとお声をいただきました。



市議会議員一般選挙に行こう!!

現議員の任期満了（令和6年11月26日（火））に伴う市議会議員選挙は令和6年11月10日（日）に告示、令和6年11月17日（日）（※野島投票区は、11月16日（土））に投開票が行われます。

私たちが住む市民の代表者を決める大事な選挙です。

有権者一人ひとりの声を市政に届けるためにも、選挙に行きましょう。

投票日の当日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などのため、投票所に行くことができない方は、期日前投票所であらかじめ投票をすることができます。期日前投票のできる場所や期間などは市選挙管理委員会のホームページをご確認ください。

選挙期間中、市外に滞在予定の方は、滞在先の市町村選挙管理委員会で投票ができる不在者投票制度をご利用ください。

市選挙管理委員会の
ホームページはこちら



議会日誌

9月

- 2日 9月定例議会開会
議会広報編集委員会
- 4日 上下水道事業決算特別委員会
- 9日 本会議（一般質問）
- 10日 本会議（一般質問）
- 11日 本会議（一般質問）
議会運営委員会
議会改革推進協議会
- 18日 常任委員会（総務・教育民生・産業建設）
議会広報編集委員会
- 20日 一般・特別会計決算特別委員会（総務）
- 24日 一般・特別会計決算特別委員会（教育民生）
- 25日 一般・特別会計決算特別委員会（産業建設）
- 27日 議会広報編集委員会
- 30日 9月定例議会閉会

10月

- 8日 議会広報編集委員会



11月臨時議会・ 12月定例議会の予定

- 11月29日（金） 臨時議会
- 12月9日（月） 本会議（開会）
- 12日（木） 本会議（一般質問）
- 16日（月） 本会議（一般質問）
- 17日（火） 本会議（一般質問）
- 19日（木） 予算委員会（全体会）
- 20日（金） 常任委員会（総務・教育民生・産業建設）
- 25日（水） 本会議（閉会）

会議の開会時刻は、午前10時です。

なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL (0835) 25-2182

11月
臨時議会の
予定



12月
定例議会の
予定



「議会だより」は再生紙を使用しています。
処分する際は、「雑がみ」として分別収集に出しましょう。

編集後記

議会広報編集委員会（◎委員長、○副委員長）

◎清水力志 ○曾我好則 青木明夫 今津誠一 久保潤爾 三原昭治

今号で令和6年の議会広報編集委員会の任期が終了します。市民の皆様にとって身近で、親しみやすく、興味を持ってもらえる広報紙となるよう努めてまいりました。

9月議会を終え、11月17日には市議会議員一般選挙が行われます。そのため、次号からは新体制となります。新たに選ばれた議員により議会活動が行われ、その内容の一部を議会だよりに載せて、皆様方のお手元に届けます。

議会広報委員会として、これからも市民の皆様理解が深まる紙面となるよう努めてまいります。

1年間ありがとうございました。

